

## 臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学（病院）では、研究倫理審査委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施しています。患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために患者さん本人の試料・情報を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。

研究課題名	当科における自律性機能性甲状腺結節に対する P E I T 療法の検討
研究機関名	金沢医科大学
研究責任者	金沢医科大学 頭頸部外科学 講師 下出祐造
研究期間	倫理審査委員会承認日 ~ 2023 年 3 月 31 日
対象者	2009 年 1 月より 2019 年 4 月までに当科で自立性機能性甲状腺結節（以下 A F T N）と診断され経皮的エタノール注入療法（以下 P E I T 療法）を受けられた方
当該研究の意義・目的	今回の研究は、A F T N の患者さんに実施する P E I T 療法はエビデンスに基づいた有効な治療法ですが、治療効果の乏しい症例も少なくありません。その原因として、注入時の痛みが原因でエタノール注入量が少ないことが問題点として挙げられました。そこでこれらの改善にむけ、エタノール注入手技を変更したところ、治療効果がみられました。今回は、エタノール注入法を変更した患者さんのデータを収集することにより、その有用性を後方視的に検討することで、P E I T 療法の問題点改善に繋がると考えました。
方法および研究で利用する試料・情報について	本研究は、2009 年 1 月 ~ 2019 年 4 月の期間に P E I T 療法を当院で実施された患者さんのデータを後ろ向きに収集し、得られたデータから P E I T 療法手技の有効性を解析します。この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。上記期間中に得られた甲状腺ホルモン関連（FT3, FT4, TSH）、エタノール注入量、疼痛等における評価等を本研究のために使用させていただきます。また、研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。
外部への資料・情報の提供	外部への提供はありません。
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。
問合せ先	その他、この研究に関するお問合わせは、下記へご連絡ください。 金沢医科大学 頭頸部外科学 講師 下出祐造 住所：石川県河北郡内灘町大学1-1 ☎：（代表）076-286-3511（2211）内線（3428）

作成日： 2019 年 7 月 18 日